

アニソン ドリームコンサート

出演者 PROFILE



【井上あずみ】

1983年アイドル歌手としてデビュー。86年スタジオジブリ宮崎駿監督作品『天空の城ラピュタ』エディング「君をのせて」に抜擢され一躍注目を集める。続く『となりのトトロ』ではオープニング主題歌「さんぽ」エンディング主題歌「となりのトトロ」を歌い、『魔女の宅急便』では「めぐる季節」「魔法のぬくもり」など数々のイメージソングを歌う。92年頃から始めた井上あずみファミリーコンサートが人気を集め、毎年全国各地数十箇所で開催してきた。ジブリソング以外にもピーターラビット公式テーマソングやNHKみんなのうたなど様々なファミリーソングを歌い親子孫3世代にわたるファンが多い。2016年のパリジャパンエキスポを皮切りに海外でのコンサートやイベントにも積極的に取組み、欧米やアジア各国での人気も高い。2023年8月、自身の40周年記念公演当日リハーサル中に脳出血で緊急搬送され左半身麻痺の後遺症のため1年間闘病とリハビリ生活を続けてきた。2024年11月「アニソン文化祭2024」の総公会合としてステージ復帰、2025年からはリハビリを続けながらファミリーコンサートも再開した。

【松本梨香】

横浜市出身。歌手、声優、俳優、タレントとして幅広く活躍し、幼少期からミュージカルや2.5次元舞台など多彩なステージで経験を積む。声優としても名作アニメや海外映画に多数出演し、特に『ポケットモンスター』の主人公・サトシ役で世界的に知られる。自身が歌う主題歌「めざせポケモンマスター」はダブルミリオンを記録し、その力強く温かな歌声は世代や国境を越えて多くの人々の心をつかんでいる。また、女性として初めて仮面ライダーシリーズの主題歌を担当し、スーパー戦隊・仮面ライダー・ウルトラマンの主題歌をすべて歌う唯一のアーティストでもある。さらに絵本やエッセイの出版、音響監督・舞台演出などにも活動の幅を広げ、マルチな才能を発揮。クールジャパンエグゼクティブディレクターとして、日本のエンターテインメントと文化の魅力を世界に発信し続けている。

【今尾侑夕 (ゆーゆ)】

2012年NHKみんなのうた「6さいのぼらーど」で歌手デビュー。続く「タン・タン・タン」「はんぶんおとな」とデビューから3作品が全て同番組に採用される。母・井上あずみと共に全国各地のコンサートに出演し、その数はすでに500ステージを超えている。「JAバンク」「キリマルラーメン」「こんにゃくパーク」「飲むジュレ」などCMソングも多数歌唱。2017年国連クラシックライブ協会主催ミュージカル「赤毛のアン」でアン・シャーリーの子役時代を演じる。2018年ロックバンド「マグロニカン」を結成、2019年にはルイード主催全国バンドコンテストL-1グランプリで優勝。2021年TAGO STUDIO MUSIC FESTIVALで600組の中からグランプリを受賞。2023年9月から母・井上あずみの代役として全国各地でのステージに加えて中国、台湾での公演にも出演し、母譲りの美声と歌唱力で高い評価を受ける。現在は音楽大学に在学中の21歳。

【五條真由美】

1999年TVアニメ「おジャ魔女どれみ」挿入歌「魔法でチョイチョイ」でデビュー。2004年大ヒットしたTVアニメ「ふたりはプリキュア」OP、EDを歌唱し、プリキュアシリーズの楽曲を多数歌唱。TVアニメ「夢色パティシエール」「聖剣の刀鍛冶」「ジュエルペットサンシャイン」「ケロロ」「ガラスの仮面ですが」等、主題歌・挿入歌を多数歌唱。スーパー戦隊シリーズ(Project.Rの一員として)「炎神戦隊ゴーオンジャー」「天装戦隊ゴセイジャー」他への参加。主題歌、挿入歌多数歌唱。Dragon soulとしてアーケードゲーム「スパーードラゴンボールヒーローズ」シリーズの主題歌も歌唱。また、コンピネーションアルバム、ライブへのボーカル参加、イベントにも多数出演している。コーラスとしては劇判作品、ボーカル作品など多くの作品に参加。作詞・作曲活動など楽曲制作にも携わる。

【工藤真由】

2002年より、歌、ダンス、舞台、ミュージカル等で芸能活動を開始。2005年、JAZZボーカルユニット原宿BJ Girlsのメンバーとして活動開始(のちにChix Chicksに改名)。2010年に解散。2007年「Yes!プリキュア5」主題歌でソロデビュー。続編となる「Yes!プリキュア5 Go Go!」主題歌を続けて担当。その後も「ハートキャッチプリキュア!」ED主題歌「スイートプリキュア」主題歌をはじめ、最も多くのプリキュア曲を歌唱するシンガーとなる。『スイートプリキュア♪』では音符の妖精・フェアリートーン8体すべてのCVを務め、歴代主題歌歌手としては初めてレギュラー出演している。また、舞台女優としても数多くの作品に出演している。



宝くじの収益金は…

学校、図書館等の教育施設の整備をはじめ、公園、社会福祉施設等の建設改修など、皆様の日常生活に役立つように使われています。

このイベントは、宝くじの社会貢献広報事業の一環として実施しています。

一般財団法人 自治総合センター